

会長	井上友二
次期会長	酒井善則
副会長	秋葉重幸
	佐藤健一
	安藤真
	安達文幸
総務理事	森川博之
	土井美和子
会計理事	守倉正博
	荒木純道
編集理事	山中直明
	宮本裕
企画理事	村瀬淳
	浅井光太郎
調査理事	佐古和恵
	長谷山美紀
編集長	坂庭好一
企画室長	村上篤道
規格調査会委員長	三木哲也
監事	吉野秀明
	桑原秀夫
基礎・境界	
ソサイエティ会長	引原隆士
次期ソサイエティ会長	藤原融
通信	
ソサイエティ会長	笹瀬巖
次期ソサイエティ会長	三宅功
エレクトロニクス	
ソサイエティ会長	榎木孝知
次期ソサイエティ会長	中野義昭
情報・システム	
ソサイエティ会長	村瀬洋
次期ソサイエティ会長	安浦寛人
ヒューマンコミュニケーショングループ	
運営委員長	黒岩眞吾
次期運営委員長	中村裕一
北海道支部長	小林正樹
東北支部長	玉本英夫
東京支部長	茨木久
信越支部長	森迫昭光
東海支部長	小林英雄
北陸支部長	坂上岩太
関西支部長	三瓶政一
中国支部長	浅野敏郎
四国支部長	酒井士郎
九州支部長	田口光雄

巻頭言

目次前 地域の活性化を図るために ICT をどう活用するか 東北支部長 玉本英夫

口絵

745 フェロー称号贈呈

特別小特集 東北から明るい未来を創る ICT 技術

747 編集にあたって 特別小特集編集委員会委員長 亀山充隆

748 1. 災害に強いネットワークと光通信技術 中沢正隆
耐災害性強化に向けた適応等化多値度可変光通信技術の開発

2. 東日本大震災からの復興を目指す通信網

752 2-1 移動通信事業者としての取組み 荒木裕二
震災の振り返りと新たな災害対策, そして復興・新生に向けた取組み

755 2-2 地域通信事業者としての取組み 五十嵐克彦
震災による通信サービスへの影響と復旧, 今後の東北復興に向けた取組み

757 3. 被災地における一次情報取得と発信の重要性
——原発事故に直面した地域の大学で——
原発事故後に福島大学で行われた調査活動を ICT の視点から考える
山口克彦

761 4. 東日本大震災と VGI (Volunteered Geographic Information) について
東日本大震災時に活用された VGI (Volunteered Geographic Information) 活動
関治之

765 5. 防災ロボットの未来 田所 諭
大規模災害に対応するロボットの近未来像と必要な技術を考える

768 6. 垂直磁気記録技術と高密度情報ストレージ
ビッグデータ時代を迎えて大きく普及する垂直磁気記録と高密度情報ストレージ
村岡裕明 田中陽一郎 高野公史

771 7. スピントロニクスを用いた集積回路と省エネ社会への貢献
ICT 機器の頭脳である集積回路の待機電力ゼロを目指して
大野英男 遠藤哲郎 羽生貴弘 安藤康夫 笠井直記 池田正二

776 8. 画像処理技術とオープンイノベーションの展開 青木孝文 伊藤康一
画像技術領域のオープンイノベーション拠点形成を目指して

その他

平成 25 年 11 月号特集予定目次 821 本会だより 819 編集室 822
IEICE Global Plaza 823 複写される方へ 会告参照 会告 後付
論文誌目次 会告後 広告目次 巻頭言前

解説

780

電子情報通信学会における 2030/2050 年技術ロードマップ作成の試み
あなたが老いて子供たちが大人になったとき

ロードマップ委員会

790

WebRTC の標準化動向
ブラウザでリアルタイムコミュニケーションを！

日紫喜徹也 大羽 巧 小池 新

寄書

797

ペルーへのデジタルテレビの導入
地デジ日本方式・世界展開の契機となったペルーでの採用の舞台裏

エンリケ・コルネホ・ラミレス (訳) 久恒達宏 (解説) 寺崎 明

回想

804

車載用ステレオカメラ誕生物語
開発から市場に受け入れられるまでの 20 年に及ぶ道のり

実吉敬二

学生／教養のページ

808

心拍計測技術の実際
今、この瞬間でも自分の健康状態を知ることができる世界がすぐそこに

梅田智広

オピニオン

811

Minsky の多層思考モデルから人間のコミュニケーションを考える
——常識・感情・自己は超高齢社会デザインのキーワード——
高齢者の QOL に着目した新たな研究分野

竹林洋一

ニュース解説

815

世界最高性能の光通信システム用誤り訂正技術を開発
——100 Gbit/s 光通信の伝送距離を 9,000 km (日米間) 超まで延伸——

国際会議

817

International Symposium on Integrated Network Management

立石直規

817

2013 IEEE International Microwave Symposium

中溝英之

817

IEEE International Conference on Communications 2013

策力木格

818

The 18th OptoElectronics and Communications Conference/Photonics in Switching 2013

玉井秀明

818

International Symposium on Scheduling

千葉英史

会誌編集委員会

編集長 坂庭好一
編集理事 山中直明・宮本 裕
編集特別幹事 櫻田英樹・栗本 崇
廣瀬 明・麻生英樹

WG・A

主 査 櫻田英樹
副 主 査 外川太郎・定兼邦彦
委 員 河辺義信・小澤佑介
清水俊宏・杉野暢彦
橋 昌良・田中雄一
千葉英史・中村祐一
藤田邦彦・前田 充
美谷周二朗・森田純哉
和崎克己・和田友孝
渡辺哲也

WG・B

主 査 栗本 崇
副 主 査 大坐島 智・中里秀則
委 員 荒木智宏・石塚美加
大堂雅之・正村雄介
蘇 洲・高村 信
玉井秀明・西岡泰弘
西川健一・野上耕介
萩原淳一郎・橋本明記
東野武史・福元徳広
藤森和博

WG・C

主 査 廣瀬 明
副 主 査 鳥山和重・前澤正明
委 員 大矢剛嗣・大山貴晴
塩島謙次・新庄真太郎
真常 泰・菅原 聡
春本道子・細野裕行
丸橋建一・山下太郎
渡邊 実

WG・D

主 査 麻生英樹
副 主 査 今井 篤・河本 満
委 員 青木啓史・荒木健治
石田 明・植松美幸
勝山 裕・川村春美
蔵田武志・甲田泰照
佐藤一誠・柴田智行
鈴木雅実・椿 泰範
中沢 実・峯 恒憲
弓場 竜・吉川大弘
和泉勇治

ニュース委員会

委 員 長 坂庭好一
幹 事 廣瀬 明・栗本 崇
委 員 石丸勝洋・井出 聡
岩城正和・加藤明人
河島 整・川村卓也
笹岡英資・高林幹夫
西海聡子・長谷川英明
早川 純・藤田 卓
吉川隆士・和田憲拓
藤野貴之

会誌に対する御意見をお寄せ下さい。
<http://www.ieice.org/jpn/books/kaishiiken.html>